



## 世界史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 18 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入のこと。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙は全て回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マークシート記入例

良い例	悪い例
	

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の間(1～10)に答えなさい。

古代四大文明のうちの二つ、メソポタミア文明とエジプト文明は、オリエントと呼ばれる地域に成立した。

メソポタミアには、紀元前 3000 年ころ、シュメール人が都市国家をつくり、  
(a) \_\_\_\_\_ (b) \_\_\_\_\_  
農業や交易をおこなった。紀元前 ア 世紀ころには、アッカド人がシュメール人の都市国家を征服し、メソポタミアを統一した。紀元前 イ 世紀ころには、古バビロニア王国が成立した。

エジプトでは、紀元前 3000 年ころに最初の統一国家が生まれ、紀元前 6 世紀  
(c) \_\_\_\_\_  
までのあいだに 26 の王朝が交替した。

メソポタミアとエジプトにはさまれた地中海東岸のシリアやパレスチナ地域は、両者を結ぶ通路として、古くより交易で栄えた。紀元前 ウ 世紀末から次の世紀の初めには「海の民」がこの地域に混乱をもたらし、その中で、この地域で力をもっていたヒッタイト王国が滅び、エジプト王国も弱体化した。そして、セム語系の 3 民族(アラム人、フェニキア人、ヘブライ人)の活動が顕著になった。  
(d) \_\_\_\_\_

このうち、ヘブライ人は、ダヴィデ王とソロモン王の時代に平和と繁栄を享受したが、そののちにはイスラエル王国とユダ王国に分裂した。そして、イスラエル王国はアッシリアに、ユダ王国は新バビロニアに滅ぼされた。ユダ王国が滅ぼされたとき、住民の多くはバビロンに強制移住させられたが、新バビロニアが ア  
(e) \_\_\_\_\_ (f) \_\_\_\_\_  
ケメネス朝によって滅ぼされると、彼らはバビロンから解放されて帰還した。帰還した人々はイエルサレムにヤハウエをまつる神殿を再建し、儀式のおこないかた等を定めた。このようにして ユダヤ教が成立した。  
(g) \_\_\_\_\_

問 1 下線部(a)について、この地域は、現代のどの国にほぼ含まれているか。最も適当なものを次の選択肢(A～D)の中から一つ選びなさい。

A トルコ

B イラン

C イラク

D アフガニスタン



問 7 下線部(f)について、新バビロニアを滅ぼしたアケメネス朝の王は誰か。最も適当なものを次の選択肢(A～D)の中から一つ選びなさい。

- A ダレイオス(ダリウス)1世                      B ネブカドネザル2世  
C シャープール1世                                      D キュロス2世

問 8 下線部(f)について、アケメネス朝のことを書いた次の文のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- A アケメネス朝で信仰されていたゾロアスター教は、火を崇拝する唯一神教であった。  
B 王が各州に派遣したサトラップは「王の目」「王の耳」と呼ばれた。  
C 古代ペルシアでは、楔形文字を表音化したペルシア文字が用いられた。  
D アケメネス朝を滅ぼしたアレクサンドロス大王は、さらにインドのガンジス川流域にまで軍を進めた。

問 9 下線部(g)について、ユダヤ教のことを書いた次の文のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- A ヤハウエの神殿が初めてイエルサレムに造られたのは、ダヴィデ王の時代である。  
B ユダヤ教の一つの特徴としてメシア信仰をあげることができるが、「メシア」は「キリスト」と同じ意味である。  
C ユダヤ教では、ユダヤ教の聖典を『旧約聖書』、キリスト教の聖典を『新約聖書』と呼ぶ。  
D ユダヤ教の律法の中核にはモーセがヤハウエから授けられた十戒があるが、それが授けられたのはカナーン(パレスチナ)においてである。

問10 下線部(9)について、ユダヤ教から成立したキリスト教のことを書いた次の文のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- A 神による救いにとって律法を守ることが決定的に重要であると説くパリサイ派を、イエスは厳しく批判した。
- B ペテロは、もとキリスト教を迫害する側にあったが、のち回心してキリスト教徒となり、ローマ帝国各地に精力的に伝道をおこなった。
- C 三位一体説は、父なる神、子なるイエス、聖霊の三者は同質不可分であるとする説であるが、アタナシウス派はイエスに人性を強く認めてその説に反対した。
- D 中世の神学者トマス＝アキナスは、主著『神の国』においてキリスト教の教理をアリストテレス哲学によって体系化した。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の間(1～10)に答えなさい。

ドイツの起源は、カール大帝の死後、その広大な帝国が843年のヴェルダン条約によって三人の孫に分割相続され、東フランク王国、西フランク王国、中部フランク(ロタールの国)に分裂したことに求められる。というのも、西フランクがフランス、中部フランクがオランダ、ベルギー、イタリアのもとになったのに対し、東フランク王国では、王家断絶のあと、諸侯の選挙で王に選ばれたハインリヒ1世の息子が962年にローマ教皇に戴冠されて神聖ローマ皇帝となり、こんにちのドイツとイタリアにまたがる神聖ローマ帝国の盟主としてそれなりの統一をもたらしたからである。

しかし、北イタリアの大都市と北ドイツの有力都市が12世紀から13世紀にかけて経済力を背景に政治的独立を手に入れ、それぞれ自由都市同盟を結成して神聖ローマ皇帝と対立・抗争するようになると、皇帝の支配力はゆるみ始める。

それを加速したのが、司教や修道院長の叙任権を手に入れようとした皇帝がローマ教皇と激しく対立したあげく破門され、1077年にイタリアにいる教皇を訪ねて雪の中でひざまずいて許しを乞うたカノッサの屈辱事件である。というのも、これをきっかけに皇帝の権力が地に墜ちたとみたドイツの諸侯が皇帝から離反したからである。帝国内にあって独立性の高いこうした諸侯領を領邦と呼ぶ。

以後、教皇と皇帝の関係は1122年のヴォルムスの協約で修復されたものの、皇帝権力は弱体化し、ドイツは神聖ローマ帝国とは名ばかりの分邦国家と化す。とりわけ、13世紀にシェタウフェン朝の皇帝家が断絶して、実質的に皇帝が不在の大空位時代が訪れてからは領邦の分立状態に拍車がかかった。

再び統合への動きが現れたのは、皇帝カール4世が金印勅書の公布により、聖俗七人の諸侯にドイツ王(神聖ローマ皇帝)を選挙する資格を与えて選帝侯と定めてからである。ドイツ王が選帝侯によって選ばれる過程を通して、領邦と都市のゆるい統合体という帝国のイメージが生まれたのだが、1438年以後、ハプスブルク家が皇帝位を世襲するようになると、対フランスの関係で統一への動きが活発になる。なかでもフランドルやイタリアでフランス王と抗争を続けていたマクシミリアン1世が1493年に即位すると、ハプスブルク家とフランス王家が各地

で対立するという図式がより鮮明なものとなってゆく。

両家の反目は、1515年にフランスでヴァロワ・アングレーム朝の始祖フランソワ1世が即位し、イタリア戦争を継続する一方、1519年のマクシミリアン1世の死で空位となった神聖ローマ皇帝に立候補したことからより激化する。というも、マクシミリアン1世の孫で、ネーデルランド公・オーストリア公・スペイン王であるカルロス1世が皇帝選挙でフランソワ1世に競り勝ってカール5世として即位した結果、スペインとオーストリアの両ハプスブルク家の領土がフランスを取り囲むかたちになり、これに反発したフランソワ1世がイタリアを主戦場としてカール5世との戦争を数十年も続けたからである。

この間、フランス国内でも神聖ローマ帝国領内でも、プロテスタントの勢力が拡大し、カトリックとの宗教的対立に王侯貴族や諸侯の思惑がからんで内乱に発展していた。

しかし、フランスではヴァロワ朝(ヴァロワ・アングレーム朝)の断絶を受けて即位したアンリ4世がカトリックに改宗して、1598年のナントの勅令で宗教戦争を終わらせ、中央集権体制の確立に向けて走り出した。これに対し、神聖ローマ帝国では1555年のアウクスブルクの和議で帝国の宗教的分裂が追認されたことから、帝国内の領邦はカトリックとプロテスタントに分かれて対立を続けた。

両派の対立は1618年にボヘミアのプロテスタント貴族をカトリックの皇帝が弾圧したことから内戦に転化し、デンマーク、スウェーデン、オランダがプロテスタントの側に立って参戦し、またカトリック国であったフランスもパワー・バランスを考慮した宰相の計略でプロテスタント陣営に加わったことからヨーロッパ全体を巻き込む全面戦争へと発展した。

この三十年戦争は1648年に終結し、神聖ローマ帝国内の領邦は独立主義を認められ、皇帝の権威は失墜した。その影響は大きく、ドイツでは中央集権体制は19世紀にプロイセン王国がフランスとの戦争を機に各領邦をドイツ帝国として統一するまで、200年以上にわたって確立されないままに終わったのである。





問 7 下線部(b)の自由都市同盟のうち、北イタリアの都市が結成した同盟の名称を書きなさい。

問 8 下線部(c)の7人のうち、1701年からプロイセン王を名乗るようになった選帝侯を書きなさい。

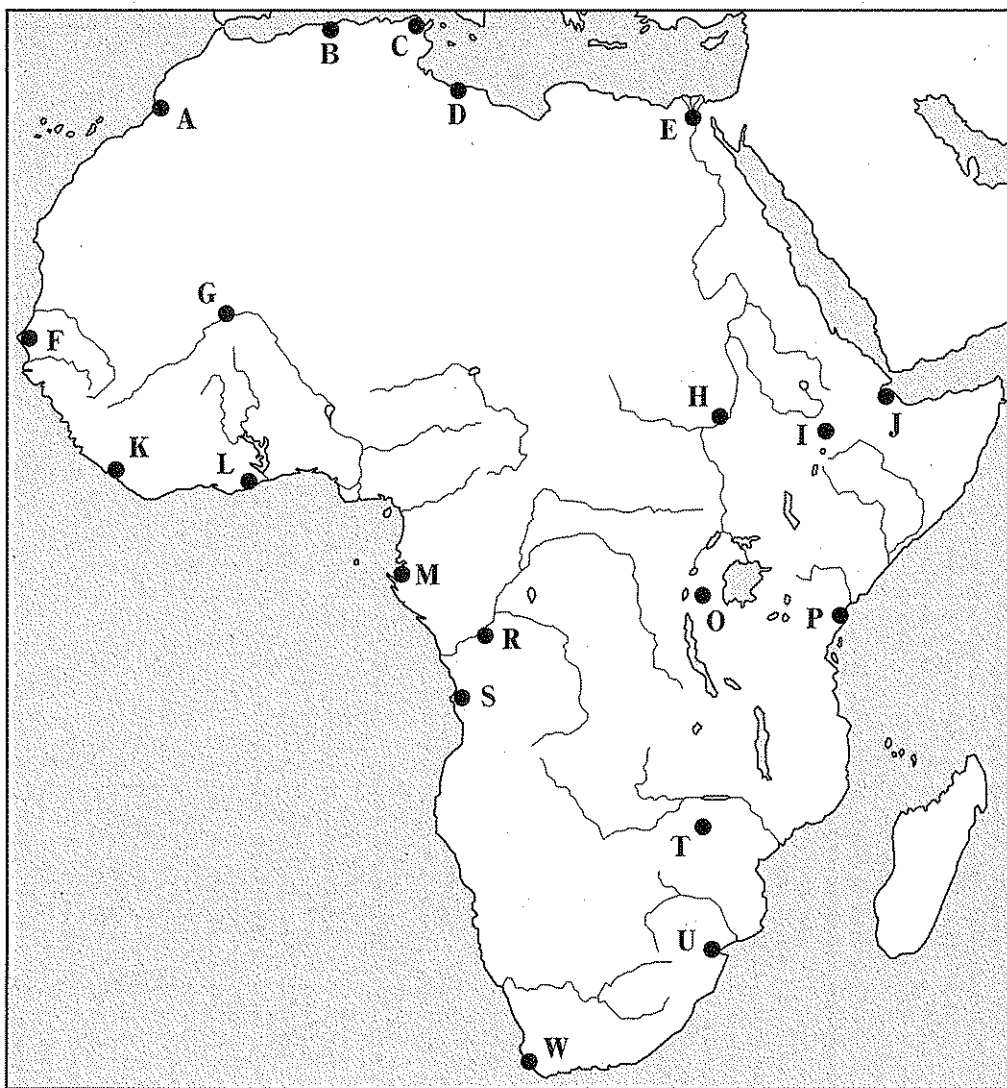
問 9 下線部(d)を最終的に決着させた1559年の条約の名称を書きなさい。

問10 下線部(e)のうち、デンマークの軍を三十年戦争で破った皇帝軍の傭兵隊長の名前を書きなさい。

〔Ⅲ〕 【図α】は現在のアフリカ大陸を中心にした概略図である。次の文章(1～15)が示す都市もしくは地点を【図α】から選び、その記号(A～W)を解答欄にマークしなさい。なお、いずれの地点にも明らかに該当しない場合は、解答欄の記号Zをマークすること。

注) 図α及び解答欄には記号N, QおよびVは記載していない。

【図α】



1. この都市は 1957 年に独立を果たしたサハラ以南アフリカの国家の首都である。
2. この港湾都市は、1896 年にフランスの植民地統治下に置かれ、アフリカ分割期にフランスが企図したアフリカ横断政策の東の拠点とされた。
3. この都市は、1652 年にオランダ東インド会社が補給基地として建設し、1814 年のウィーン会議でイギリスに割譲された植民地の首都であった。
4. アフリカ分割が過熱していた 1898 年、アフリカ横断政策を完遂しようと企図するフランス軍と縦断政策を目論むイギリス軍がこの地で遭遇し、フランスが譲歩した結果、この地の周辺はイギリスの統治下に置かれることになった。
5. この都市は、1908 年にベルギー政府が併合して設立した「ベルギー領コンゴ」の首都であった。
6. 1911 年、フランス統治下の植民地で蜂起した現地のベルベル人を鎮圧する目的でフランスが軍隊を派遣したのに対抗して、ドイツが居留民保護を理由に軍艦を派遣したのがこの海港都市である。
7. この都市は、1954 年に結成された「民族解放戦線 (F L N)」が主導した独立戦争によって、1962 年にフランスからの独立を獲得した国家の首都である。
8. 第二次世界大戦における日本の無条件降伏、朝鮮の独立、満州・台湾の中国への返還などを定めたアメリカ・イギリス・中国の首脳による宣言は、1943 年の 11 月にこの都市で開催された会談に基づくものであった。

9. 10世紀以降からスワヒリ文化圏の主要な海港都市のひとつとして台頭したこの都市には、15世紀に鄭和の艦隊が訪れたのに加え、ヴァスコ＝ダ＝ガマはここでムスリムの水先案内人を雇ったとされる。
10. この都市は、植民地統治期の1965年に、白人入植者の政権が一方的に独立宣言をしたものの国際社会に承認されず、アフリカ人による武力を伴う独立解放運動の末、1980年に独立を果たした国家の首都である。
11. この都市は、1935年から36年にかけてイタリアのムッソリーニ政権が侵攻し、1941年までイタリアの占領下におかれたアフリカの国家の首都である。
12. この都市は、第一次世界大戦までドイツ領植民地(その後20世紀半ばまではベルギーの委任統治領)の一部であり、1990年代前半の内戦中にジェノサイド(無差別虐殺)を経験した国の首都である。
13. 1955年にこの都市でアフリカとアジアの29カ国の代表による会議が開催され、反植民主義等を謳った「平和十原則」が採択された。
14. この都市は15世紀後半以降に隆盛したソンガイ王国の時代、同王国領内におけるイスラーム文化の中心地として繁栄していた交易都市である。
15. この都市は、アメリカ合衆国の解放奴隷たちが入植し、1847年に独立した共和国の首都である。

[IV] 次の文章に目を通し、下記の間(1～15)に答えなさい。

History of UNHCR  
(A)

UNHCR was created in 1950, during the aftermath of the Second World War, to help millions of Europeans who had fled or lost their homes. We had three years to complete our work and then disband.

Today, over 66 years later, our organization is still hard at work, protecting and assisting refugees<sup>(1)</sup> around the world.

With your support, we can continue.

In 1954, UNHCR won the Nobel Peace Prize for its groundbreaking work in Europe. But it was not long before we faced our next major emergency.

In 1956, during the Hungarian Revolution, 200,000 fled to neighbouring Austria. Recognising the Hungarians as 'prima facie'<sup>(2)</sup> refugees, UNHCR led efforts to resettle them. This uprising<sup>(3)</sup> and its aftermath shaped the way humanitarian organisations would deal with refugee crises in the future.

During the 1960s, the decolonisation<sup>(4)</sup> of  produced the first of that continent's numerous refugee crises. We also helped uprooted people in Asia and Latin America over the following two decades. In 1981, we received a second Nobel Peace Prize for what had become worldwide assistance to refugees.

The start of the 21st century has seen UNHCR help with major refugee crises in Africa, the Middle East and Asia. We have also been asked to use our expertise to help many internally displaced by conflict and expanded our role in helping stateless people. In some parts of the world, such as Africa and Latin America, the 1951 Refugee Convention has been strengthened by additional regional legal instruments.

UNHCR now has more than 10,700 members of staff. We work in a total of

128 countries and our budget, which in its first year was USD \$300,000, grew to USD \$6.54 billion in 2016.

In 2015, we celebrated our 65th anniversary. During our lifetime, we have helped well over 50 million refugees to successfully restart their lives.

出典：UNHCR – History of UNHCR

[<http://www.unhcr.org/history-of-unhcr.html>]

(最終確認日時：2016年11月15日)

<sup>(i)</sup>refugee 難民 <sup>(ii)</sup>prima facie 一見したところでの <sup>(iii)</sup>uprising 反乱, 暴動

<sup>(iv)</sup>decolonisation 脱植民地化

問 1 下線部(1)に関連して、アメリカへ亡命したドイツの作家、トーマス・マンの代表作は以下のどれか。もっとも適当なものを次の選択肢(A～D)の中から一つ選びなさい。

A 『老人と海』

B 『狂人日記』

C 『西洋の没落』

D 『魔の山』

問 2 下線部(2)の受賞者について記した以下の文(A～D)の中から、誤っているものを一つ選びなさい。

A 1953年の受賞者マーシャルはイギリスの軍人・政治家で、1947年にヨーロッパ経済復興援助計画を提案した。

B 1964年の受賞者キングはアメリカの牧師で、黒人の公民権運動を主導し、ワシントン大行進のさい、アメリカ独立宣言にうたわれた「平等」の完全な実現を訴えた。

C 1971年の受賞者ブラントは西ドイツ首相で、在任中、いわゆる「東方外交」を展開し、ソ連・ポーランドとの関係改善をはかった。

D 1973年の受賞者キッシンジャーはアメリカの国務長官で、ベトナム和平に尽力、また大統領補佐官としてニクソン大統領の訪中を実現した。

問 3 下線部(3)について記した以下の文(A～D)の中から、誤っているものを一つ選びなさい。

- A 学生・労働者がおこした民主化運動である。
- B 首都ブカレストから始まったデモが全国におよぶとソ連軍が介入した。
- C 改革派のナジ・イムレが首相に就任し、複数政党制の導入やワルシャワ条約機構からの脱退を掲げた。
- D ナジ・イムレはソ連軍に逮捕され、その後はソ連の支持するカードール政権が成立した。

問 4 下線部(4)は、1955年、ほか4カ国とのあいだで成立した条約によって主権を回復した。この4カ国の組み合わせとして、正しいものはどれか。最も適当なものを次の選択肢(A～D)の中から一つ選びなさい。

- A アメリカ・イギリス・フランス・ソ連
- B アメリカ・ドイツ・イギリス・フランス
- C イギリス・フランス・ドイツ・ソ連
- D イギリス・フランス・ドイツ・イタリア

問 5 下線部(5)に関連して、ベトナム戦争について記した以下の文(A～D)の中から、誤っているものを一つ選びなさい。

- A 1960年、南ベトナムで南ベトナム解放民族戦線が結成され、北ベトナムと連携してゲリラ戦を展開した。
- B 1963年、南ベトナムの政権が軍のクーデタで倒されると、解放戦線の攻勢は激しくなり、これに対しアメリカ合衆国のケネディ政権は本格的な軍事援助を開始した。
- C 1965年からはアイゼンハワー政権が北ベトナムへの爆撃にふみきる一方、南ベトナムへ地上兵力を派遣した。
- D 1968年の大統領選挙で当選した共和党のニクソンは、地上兵力を南ベトナム政府軍にゆだね、アメリカ軍の犠牲を軽減する方針を表明した。

問 6 下線部(6)に関連して、1970年代初めのチリで社会主義政権をたてた人物はだれか。最も適当なものを次の選択肢(A～D)の中から一つ選びなさい。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| A Fidel Castro     | B Salvador Allende |
| C Augusto Pinochet | D Juan Perón       |

問 7 下線部(7)の直前の20世紀末、本文で述べられている一連の問題と同様の問題がユーゴスラヴィアで発生した。当時の同地での出来事について記した以下の文(A～D)の中から、誤っているものを一つ選びなさい。

- A 1991年にクロアチア・スロヴェニアが分離を宣言すると、セルビアとのあいだで内戦が発生した。
- B 同様の戦闘はボスニアでも発生し、1995年にはボスニア領を縮小する形で独立が達成された。
- C 1997年にはルーマニア系住民が多いセルビアのコソヴォ地区で内戦が勃発した。
- D 1999年にはセルビアに対するNATO軍の空爆が行われた。

問 8 下線部(8)では、1990年代、イラク領内で弾圧されたクルド人が周辺諸国へ流入した。彼らはトルコ・イラン・イラクにまたがる地域に居住しているが、これらの国々の首都を「東経の度数の小さい順」に並べたとき、正しいものはどれか。最も適当なものを次の選択肢(A～F)の中から一つ選びなさい。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| A トルコーイランーイラク | B トルコーイラクーイラン  |
| C イランートルコーイラク | D イランーイラクートルコ  |
| E イラクトールコーイラン | F イラクトーイランートルコ |



問 9 下線部(9)は国連で採択されたが、同じく国連が関わった以下の出来事は、どの順序で起きたか。最も適当なものを次の選択肢(A～F)の中から一つ選びなさい。

- ① 世界人権宣言の採択
- ② 朝鮮戦争での国連軍出動
- ③ 東西ドイツの国連同時加盟
- ④ 日本の国連加盟

A ①-②-③-④

B ①-②-④-③

C ①-③-②-④

D ②-①-③-④

E ②-①-④-③

F ②-③-①-④

問10 空欄  に入る語句として、最も適当なものを次の選択肢(A～D)の中から一つ選びなさい。

A Europe

B North America

C Australia

D Africa

問11 下線部(A)の機関では、1990年から2000年まで緒方貞子はその長を務めた。この機関の名を日本語で書きなさい。

問12 下線部(B)のほぼ全期間にわたってアメリカ合衆国大統領だった人物は、1930年代、恐慌対策として、従来の自由放任政策を転換し、連邦政府の権限を強化して積極的な経済統制をはかる諸政策を実施した。「新規まき直し」を意味する、これら一連の経済復興政策の総称を英語で書きなさい。

問13 下線部(C)のある国では、1988年に内戦が起こり、92年、武力行使を認められた国連PKOが派遣されたが、治安を回復できないまま撤退し、情勢は21世紀初めの現在も混沌としている。また2009年には同国沖に海賊対策として日本の海上自衛隊が派遣されてもいる。この国の国名をカタカナで書きなさい。

問14 下線部(D)の通貨は、1944年、アメリカ合衆国のある場所に集まった連合国代表の合意により、基軸通貨とされた。以後の国際経済体制を指す名称の一部となった、この場所の地名をカタカナで書きなさい。

問15 下線部(E)の年、シリアでは内戦のために多くの国民が国を離れ、主にヨーロッパを目指したが、シリアという国が成立した背景のひとつとして、約100年前の秘密協定がある。イギリス・フランス・ロシアが第一次世界大戦後のオスマン帝国の扱いを定めた、この協定の名をカタカナで書きなさい。

[V] 次の問に答えなさい。

問 「天安門事件」について 3行で説明しなさい。

